

会議録

会 議 の 名 称	第1回あま市文化財保存活用地域計画委員会
開 催 日 時	令和5年6月27日（火）午前10時から
開 催 場 所	あま市役所本庁舎 2階 C会議室
内 容	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>(1)あま市文化財保存活用地域計画骨子（案）について</p> <p>(2)参加型ワークショップについて</p> <p>(3)その他</p> <p>3 その他</p>
資 料	<p>資料1 あま市文化財保存活用地域計画の構成について</p> <p>資料2-1 参加型ワークショップの実施概要</p> <p>資料2-2 あま市文化財保存活用地域計画作成のためのワークショップチラシ</p> <p>参考資料 あま市文化財保存活用地域計画作成スケジュール（案）</p>
出 席 委 員	筒井正委員、間野隆裕委員、見田隆鑑委員、尾崎綾亮委員（皆見秀久）、加藤博紀委員、岡部快基委員、出井普順委員、溝口紘委員、松岡義雄委員、齋藤知明委員
欠 席 委 員	なし
事 務 局	<p>（教育委員会）</p> <p>伊藤克仁教育長</p> <p>（教育部）</p> <p>鎌倉崇志部長、徳永増美津次長</p> <p>（生涯学習課）</p> <p>内山伸也課長、近藤博主幹、濱嶋直樹主幹、内山智美主幹、入野真由美課長補佐、駒瀬直輝主査、渡邊彩希主任</p> <p>（ランドブレイン株式会社 名古屋事務所）</p> <p>伊藤克洋、名田瑞希</p>

## 委員会の経過

### 1 あいさつ

伊藤教育長 筒井委員長

### 2 議題

#### (1) あま市文化財保存活用地域計画骨子（案）について

生涯学習課より説明

<質疑応答・意見>

- ・資料1と参考資料にある「現地調査」の関係性はどのように考えたらいいか。  
⇒資料1は、計画が作成されてからの調査になります。参考資料は、文化財一覧に掲載するにあたっての所在確認の現地調査です。
- ・寺宝調査があるならば、旧家にも貴重な資料が存在すると思われる。  
自然環境について、現地調査は難しいかもしれないが、土木、産業工事の際にはアセスメント報告書が作成されているので、確認するとよい。
- ・保存に景観を加えてはどうでしょうか。文化財自体のみではなく、周りの景色も一緒に考え、防災の視点があってもいいのではないのでしょうか。
- ・小・中・高等学校での教育現場での連携が難しく、人事交流はありませんが、歴史文化に興味関心を持つ子はいます。
- ・関連文化財群の祭礼と寺宝について、文化財リストに掲載されそうなものは数多くある。地域的な文化に関連する物等に絞ることを検討してみるといいのではないのでしょうか。
- ・天王様迎えという言葉や内容を知らない人が多くなったことから、あま市の歴史文化の魅力を守り伝え広めることが難しいとしみじみと感じる。
- ・関連文化財群には、釈迦院、菊泉院、蜂須賀蓮華寺、法蔵寺の鉄造地藏菩薩立像も関連していると思われるので確認してください。

#### (2) 参加型ワークショップについて

生涯学習課より説明

<質疑応答>

- ・高校生を含めた申込み人数は何人か。  
⇒現在18名です。

#### (3) その他

あま市文化財保存活用地域計画作成スケジュールについて

文化庁との事前協議について

生涯学習課より説明

<質疑応答>

なし

### 3 その他

令和4年度ヒアリング調査の報告

⇒文化財としての刷毛の生産技術と七宝焼の技について。

第2回 あま市文化財保存活用地域計画委員会について

日時：令和5年10月23日（月） 午後3時から

場所：あま市役所本庁舎 2階 B会議室